

秋季特別展

『檀一雄展』開催中

檀一雄が都留市(旧・南都留郡谷村町)に生誕してから約90年を経た現在、都留市博物館「ミュージアム都留」の秋季特別展として「檀一雄展」が開催されています。

都留市は檀一雄の生誕地であり、父・参郎が山梨県立工業学校(現県立谷村工業高等学校)の教諭や同工業試験場事業に携わった場所でもあります。直木賞作家・檀一雄の作品に関わる原稿や遺品などの展示とあわせ、父・参郎が当地で活躍した業績や関連資料も公開しております。特に現在の山梨県立工業高等学校の校章は、檀参郎がデザインしたものに手が加えられたものであり、今日に残る檀参郎の都留市における足跡の一つとして紹介しております。世紀を越えて現在も郷土にゆかりある作家とその父に関する展示を是非ご鑑賞ください。



檀一雄(1912-1976)



書斎にて執筆中の檀一雄

檀一雄の代表作である『火宅の人』のコーナーでは原稿をはじめ、映画化された同作の貴重な台本やポスター、パンフレットを展示しています。

ほかに、直木賞を受賞した作品である『真説石川五右衛門』、『長恨歌』の原稿、野間奨励賞に輝いた『天明』の原稿など、檀一雄の文学者としてのターニングポイントとなった作品について紹介しております。

また、多彩な趣味をもっていた檀一雄について、作家としての側面からだけではなく、絵画や料理に親しむ彼の姿も窺い知れる資料を揃えております。

会期	11月3日(月)まで
開館時間	午前9時～午後4時30分(入館は4時まで)
休館日	9月8・16・22・29日
観覧料金	
一般	600円(420円)
高校・大学生	400円(280円)
小・中学生	200円(140円)
	()内は20名以上の団体料金です。



檀一雄が愛用した筆記具



父・檀参郎がデザインしたとされる初期の校章

関連イベント

期日 10月13日(月)

◎講演会 午後1時30分
講師 都留文科大学名誉教授

内容 「檀一雄と都留市」 鷲 只雄

◎朗読 午後3時
内容 ボランティアサークル 「ひびきの会」

◎『火宅の母の記』
—母・とみが語る—
息子一雄と都留市—

◎『リツ子その愛・その死』
—純粹な魂の美しさが感動をそそる名作—

◎ビデオ上映
『火宅の人』の完結を記録したドキュメンタリービデオを随時上映

問合せ先
都留市博物館

「ミュージアム都留」
☎(45)80008
☎(45)86008